

(参考) 個人情報の漏えい事案等の事故が発生した場合の報告について

I. 個人情報の漏えい事案等の事故の報告

1. 会員は、個人情報の漏えい事案等の事故（滅失、毀損を含む。以下「漏えい事案等の事故」という。）が発生した場合には、直ちに、様式1により金融庁に、様式2により協会に報告する。
2. 会員は、上記1に基づき報告をした事故の詳細が判明したときは、遅滞なく「続報」として様式1により金融庁に、様式2により協会に報告するものとする。
3. 会員は、上記1の漏えい事案等の事故について、当該事故の内容、顧客対応及び是正・改善措置等に関する社内記録を作成し、十分な社内管理を行うものとする。

II. 報告書作成に当たっての留意事項

1. 新規・続報（前回報告年月日）

上記Iの1の報告は「新規」と、Iの2の報告は「続報」として作成・記載すること。

2. 発見の端緒

（記載例1）平成〇年×月△日、複数の顧客から苦情の申し出があり本件事故が判明いたしました。

（記載例2）平成〇年×月△日に実施した社内点検及び監査の結果、本件事故が判明いたしました。

3. 発生日時・発生部署・関係者

（記載例1）平成〇年×月△日午前10時30分頃、マーケティング担当部長が顧客先への訪問途中に、引ったくりに遭い、顧客リストの入ったカバンを盗まれました。

（記載例2）平成〇年×月△日午後3時頃、管理部において複数の顧客に運用報告書を送付した際に誤って顧客リストが掲載された書類を同封してしまいました。

上記記載例1では、顧客情報又は顧客データの盗難又は紛失の警察への連絡・届出について、併せて記載すること。

4. 顧客情報の内容

漏えい事案等の事故があった顧客情報または顧客データの項目、内容、顧客数（件数）等を具体的に記載すること。

5. 漏えい先

(記載例1) 本件は引ったくりによるものであり、平成〇年×月△日現在、漏えい先は特定できず、漏えいがあった顧客情報は回収できておりません。

(記載例2) 平成〇年×月△日現在、漏えい先はすべて特定ができ(〇ヶ所)、漏えいがあった顧客情報はすべて回収いたしました。

6. 発生原因

漏えい事案等の事故が発生した経緯及び発生原因を具体的に記載すること。

7. 顧客対応

漏えい事案等の事故の対象となった本人に対する事実関係の通知等の顧客への対応について、対応部署、顧客数および対応状況等を具体的に記載すること。

8. 公表の有無、公表年月日、公表内容及び公表方法

① 公表する場合もしくは公表した場合には、公表年月日、公表内容及び公表方法を具体的に記載するとともに、公表資料を添付すること。

② 公表しないこととした場合には、その理由を記載すること。

9. 社内ルール等の遵守状況

個人情報及び個人データの安全管理に係る社内規定等に照らして、その遵守状況を具体的に記載すること。

10. 是正・改善措置

是正・改善措置を記載すること。

(注) 協会に対しては、特定の個人を識別することができる情報を除いたものを報告する。

以上

様式1

平成 年 月 日

金融庁長官 殿

〇〇投資顧問株式会社
代表者 印

個人情報の漏えい事案等の事故報告書

今般、個人情報の漏えい事案等の事故がありましたので、「金融分野における個人情報保護に関するガイドライン」第22条第1項の規定に基づき、次のとおり報告いたします。

1. 新規・続報（前回報告年月日：平成 年 月 日）
2. 発見の端緒
3. 発生日時・発生部署・関係者
4. 顧客情報の内容
5. 漏えい先
6. 発生原因
7. 顧客対応
8. 公表の有無、公表年月日、公表内容及び公表方法
9. 社内ルール等の遵守状況
10. 是正・改善措置

連絡担当者 所 属 _____
役職氏名 _____
電話番号 _____

様式2

平成 年 月 日

一般社団法人日本投資顧問業協会会長 殿

〇 〇 投 資 顧 問 株 式 会 社
会員代表者 印

個人情報の漏えい事案等の事故報告書

今般、個人情報の漏えい事案等の事故がありましたので、「個人情報の保護に関する取扱指針」（理事会決議）第22条第1項の規定に基づき、次のとおり報告いたします。

1. 新規・続報（前回報告年月日：平成 年 月 日）
2. 発見の端緒
3. 発生日時・発生部署・関係者
4. 顧客情報の内容
5. 漏えい先
6. 発生原因
7. 顧客対応
8. 公表の有無、公表年月日、公表内容及び公表方法
9. 社内ルール等の遵守状況
10. 是正・改善措置

連絡担当者 所 属 _____
役職氏名 _____
電話番号 _____